

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成24年1月19日(2012.1.19)

【公表番号】特表2011-506705(P2011-506705A)

【公表日】平成23年3月3日(2011.3.3)

【年通号数】公開・登録公報2011-009

【出願番号】特願2010-538436(P2010-538436)

【国際特許分類】

C 08 L 69/00 (2006.01)

C 08 L 67/02 (2006.01)

C 08 L 51/04 (2006.01)

C 08 K 5/5313 (2006.01)

【F I】

C 08 L 69/00

C 08 L 67/02

C 08 L 51/04

C 08 K 5/5313

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月25日(2011.11.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(A) 芳香族ポリカーボネートおよび/または芳香族ポリエステルカーボネート、50~99.4重量部(それぞれ、成分A+B+Cの重量部の合計に対する。)、

(B) エマルジョン重合法で製造されるゴム変性グラフトポリマー、0.5~20重量部(それぞれ、成分A+B+Cの重量部の合計に対する。)、

(C) ホスフィン酸の塩、0.1~30重量部(それぞれ、成分A+B+Cの重量部の合計に対する。)

を含有する組成物。

【請求項2】

ホスフィン酸の塩を7~12重量部(それぞれ、成分A+B+Cの重量部の合計に対する。)含有する、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

成分(B)として、

B.1 B.2上の少なくとも1種類のビニルモノマー、5~95wt.%、

B.2 ジエンゴム、EP(D)Mゴム(すなわち、エチレン/プロピレンおよび任意にジエンベースのゴム)およびアクリレート、ポリウレタン、シリコーン、シリコーン/アクリレート、クロロブレンおよびエチレン/酢酸ビニルゴムからなる群から選択される少なくとも1種類のグラフトベース、95~5wt.%

の1種類以上のグラフトポリマーを含有する、請求項1または2に記載の組成物。

【請求項4】

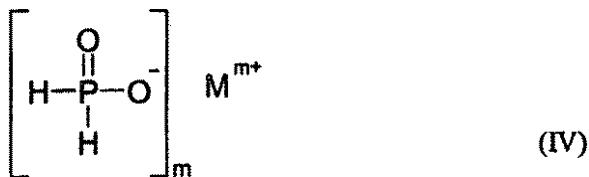
成分(C)として、金属カチオンがLi<sup>+</sup>、Na<sup>+</sup>、K<sup>+</sup>、Mg<sup>2+</sup>、Ca<sup>2+</sup>、Sr<sup>2+</sup>、Ba<sup>2+</sup>、Al<sup>3+</sup>、Zn<sup>2+</sup>、Mn<sup>2+</sup>、Fe<sup>2+</sup>および/またはFe<sup>3+</sup>であるホスフィン酸の塩またはその混合物を含有する、請求項1~3のいずれか一項に記載の

組成物。

【請求項 5】

ホスフィン酸の塩またはその混合物として、式(IV)

【化1】



〔式中、

$\text{M}^{m+}$  は、周期表の第1主族(アルカリ金属;  $m=1$ )、第2主族(アルカリ土類金属;  $m=2$ )または第3主族( $m=3$ )または第2、7もしくは8亜族( $m$ は1~6の整数である。)の金属カチオンである。〕

のホスフィン酸の塩またはその混合物を含有する、請求項4に記載の組成物。

【請求項 6】

請求項1~5のいずれか一項に記載の組成物を含有する成形物品。